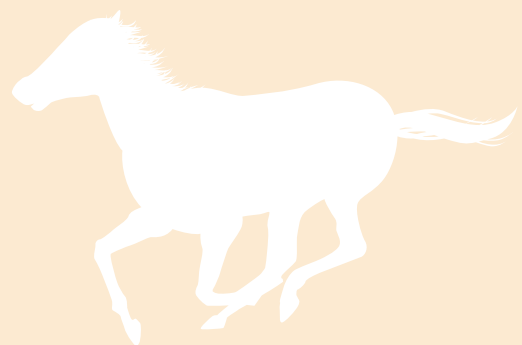




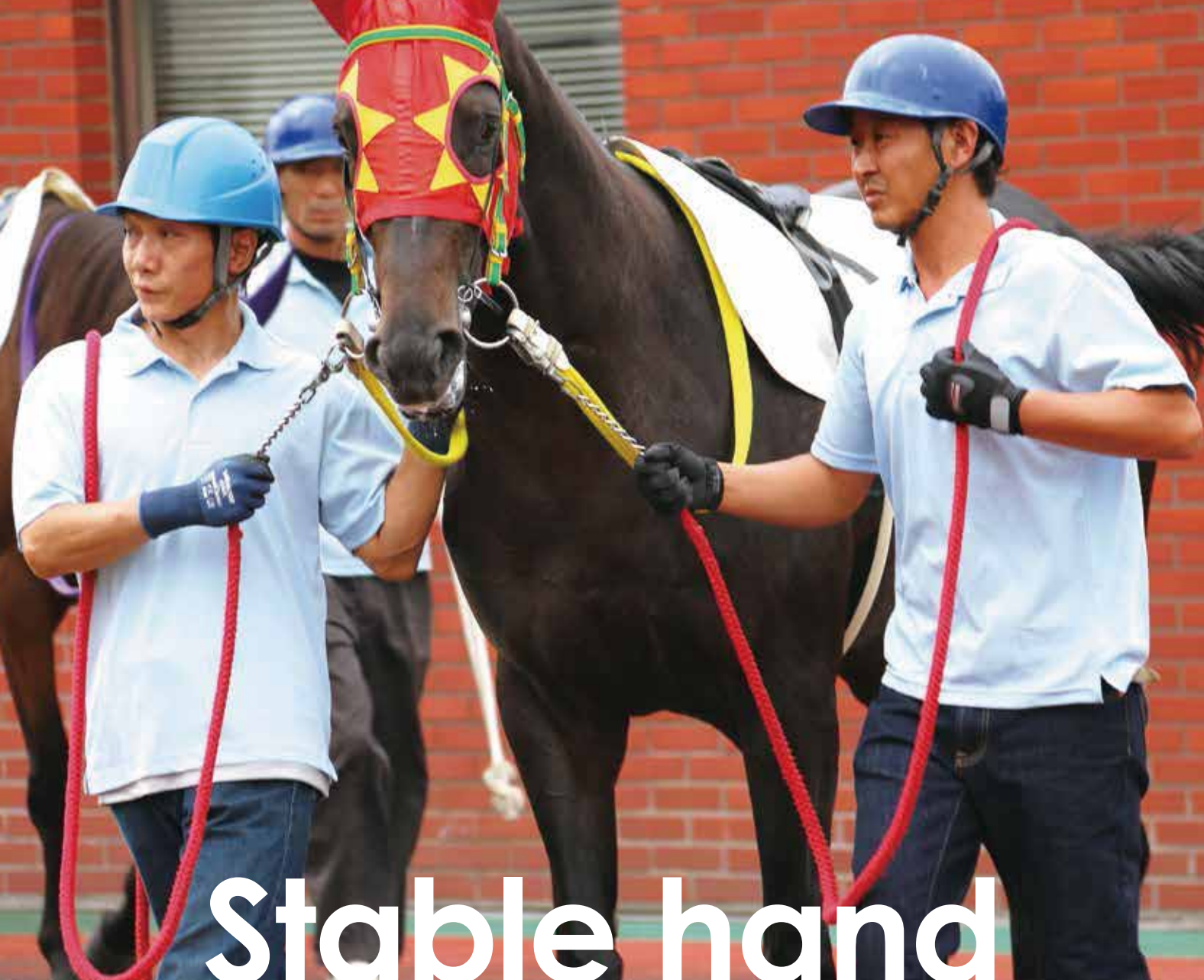
Stable hand Job



きゅう務員という仕事



近代競馬のはじまりは 16 世紀のイギリスとされ、
鍛えられた競走馬（サラブレッド）が速さを競い合うスポーツです。
競馬は、ブラッド・スポーツとも呼ばれ、
優秀なサラブレッドの血脈が次の世代へと脈々と伝えられて現在に至ります。
そのサラブレッドを鍛え、レースに送り出すために
日本国内においても大勢の人々が競馬に関わる仕事に就いており、
それぞれの夢を目指して日々、馬と向き合って生活しています。



Stable hand

きゅう務員

競走馬の日々のお世話係的存在です。毎日の体調管理やえさやりをはじめ、調教師の指示のもと、馬の世話をしレースで力を出す手助けをします。



Jockey

騎手

レースで競走馬に騎乗することはもちろん日々のトレーニングでも馬に騎乗します。時速 60km という車と同じスピードで走る競走馬を操るプロフェッショナルです。



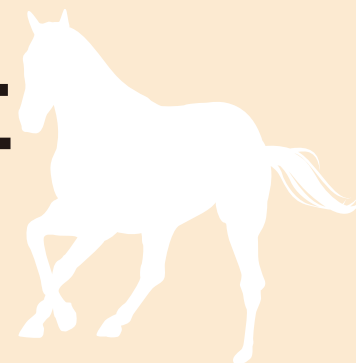
Trainer

調教師

馬主から競走馬を預かり、日々のトレーニングのメニューを考えたりレースへの日程を決めたりと、競走馬を鍛えるリーダーの役割を果たします。

競馬に携わる仕事

これ以外にも馬のオーナーである馬主であったり、競馬の予想をする新聞記者、そして競馬場を管理する仕事など、多くの人々によって競馬は支えられています。



Veterinarian

獣医

レースやトレーニング中に傷ついた馬の治療をするのが獣医の役割です。それだけでなく予防接種を行ったり競走馬の健康管理を担う仕事です。

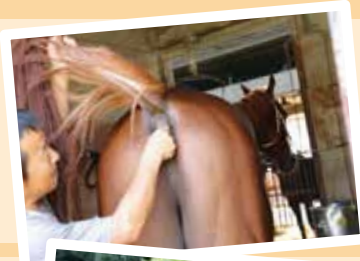


Horse shoer

装蹄師

馬の靴屋さんの存在が装蹄師です。蹄を傷めないように装着する蹄鉄を馬の特徴に合わせて日々装蹄します。馬が速く走ることを助ける仕事です。

検温 チェック



Point

1日の始まりは体温測定から。馬の平均体温は37.5度～38.0度と人間よりも少し高くなっています。激しい運動をする前には熱がないかをしっかりとチェックします。

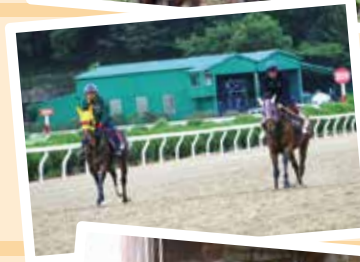
運動 準備



Point

競走馬の毎日の運動は朝早くから始まります。人が騎乗できるように、ハミや鞍といった道具をつけて準備をします。いざ運動へ出発!

運動 (調教)



Point

競走馬の運動・トレーニングは調教(ちょうきょう)といいます。きゅう務員の中でも馬に乗れる人は競走馬に跨り調教をつけます。レースへ向けて体を鍛える日々の調教はとても重要です。

馬房 清掃



Point

競走馬が運動している間に馬のお部屋である馬房を掃除します。馬房にはワラが敷かれていますが、汚れたワラを掃き出して新しいワラと交換してフカフカの寝床を作ってあげます。

飼葉の 準備



Point

馬のエサのことを飼葉(かいば)といいます。馬の主食は青草ですが、それに野菜や果物を入れたり栄養バランスのとれた健康に良い飼葉を準備します。

馬の 手入れ



Point

調教から帰ってきた競走馬をきれいに洗ってあげます。また調教中に、ケガをしていないかも入念にチェックをして運動の疲れを癒してあげます。

飼葉 やり



Point

競走馬にとってのお待ちかねの時間、お食事タイムです。よく食べて、よく運動することが強い競走馬になる近道です。きゅう務員は残さず食べているかも、しっかりチェックします。

昼の 運動



Point

朝の作業が終わると一休み、休憩の後はお昼の運動へ、きゅう舎のまわりを歩いたり、ケガをした馬がいれば獣医さんに見てもらい、翌日の運動に備えます。

レース 準備



Point

晴れの舞台へ向かう競走馬の最終チェックを行いハミやメンコといった馬装を整えて準備万端です。いざレースへ向けて出発!

装鞍 作業



Point

きゅう舎を出た競走馬はまず装鞍所(そうあんじょ)へ、当日の馬体重を測定し、そのあとに、騎手の鞍やゼッケンを装備します。準備ができればレースの時間を待ちます。

下見所 (パドック) 周回



Point

下見所(パドック)とはレースに出走する競走馬をお客さまが見る場所です。一生懸命に仕上げた競走馬を多くの人に見てもらい、きゅう務員の晴れ舞台です。

本走路 入場



Point

競走馬が競馬場のコースへ入り準備運動を行います。きゅう務員は引き綱を、はなして競走馬を送り出します。

レース 発走



Point

いよいよ競走馬がゲートに入りレースが始まります。狭い場所が嫌いな競走馬の中にはゲート入りを嫌う馬もいるので、きゅう務員が競走馬のゲート入りを行うこともあります。

ゴール イン



Point

どんな結果であれ、一生懸命に駆け抜けた競走馬をねぎらいます。見事に勝利した馬は表彰式などの晴れ舞台にのぞみますが、多くの馬はレース後、きゅう舎へと帰ります。

馬の 手入れ



Point

激しいレースを走りぬいた馬は砂まみれになって帰ってきます。しっかりと汚れを洗い流して、ケガがないかもチェックします。そしてまた次のレースへ向けての準備が始まります。

佐賀競馬場のきゅう務員さんに聞いてみました①

山田 徹さん

山田義人 きゅう舎所属



きゅう務員を 目指すきっかけ

佐賀競馬場のきゅう舎団地で生まれ育ちましたが、馬と関わることなく会社員として仕事をしていました。しかし、調教師になろうと決意し、そのためには、きゅう務員になる必要があったため、自分の父親である調教師の下で、きゅう務員になりました。

きゅう務員という 仕事の魅力は？

レースの大きさや賞金の大小に関係なく、自分が世話した馬がレースで勝つことです。特に自分の担当馬が他の馬に負けたくないと思っています。

きゅう務員という 仕事をする上で大事だと 思うことは何ですか？

馬のケガや異変をすぐに察知できるようにアンテナを張りながら仕事をする事です。馬はしゃべることが出来ないで、人間が早く気づいてやれば馬の体調不良やケガ、病気の予後(経過)が良くなるからです。また、人と馬がケガをしないように安全に配慮しながら仕事をしていけるように気を配ることも大切だと感じています。

きゅう務員としての 目標は？

自分の担当馬で佐賀競馬の大きなレース、九州ダービー栄城賞を勝ちたいです。2歳の若い馬を自分で調教し、いちから様々なことを教えてトレーニングした馬で大きなレースを勝つことが出来れば、なおいいです。

■山田さんのきゅう務員になるまで

学校卒業

社会人

きゅう務員へ

佐賀競馬場のきゅう務員さんに聞いてみました②

F・H さん

三小田幸人きゅう舎所属



きゅう務員を 目指すきっかけ

私は小学校から中学3年生まで自宅近くの乗馬クラブに通ってました。高校に入ってから馬が好きという気持ちは強まるばかりでした。乗馬の経験もあったことから、高校の担任の先生よりインターンシップで佐賀競馬場へ行ってみないかと勧められ、実際、佐賀競馬場できゅう務員の仕事を体感することができました。それがきっかけで、きゅう務員になりたいと思うようになりました。

きゅう務員という 仕事の魅力は？

まだ、きゅう務員になりたての身ですが、馬のレースの時と普段の時の見える表情や雰囲気ギャップが好きです。レースでピリピリしていたり興奮していた馬も普段は大人しく、人間に甘えてきたりします。また、馬の性格を知り、その馬の個性に合った接し方をしていくと、馬と信頼関係を築けます。馬に信頼されることがうれしいです。馬は大きな動物ですが、臆病な性格で色んな事に敏感に反応し怖がったりします。人間の気分や感情にも敏感に気づき、自分がイライラしていれば、馬もイライラしたり不安になったりするので自分がしっかりしなきゃと思わせられることもあります。

きゅう務員としての 目標は？

先輩きゅう務員や調教師のように馬の調教ができるようになります。そして、どんなレースでも、1つでも多く勝って活躍する馬を自分で調教して沢山育てたいです。

■Fさんのきゅう務員になるまで

高校卒業

きゅう務員へ

きゅう務員を 目指す人へのメッセージ

馬は体が大きく暴れることもあるため、馬は怖い動物と思っている人もいるかもしれません。しかし、馬が暴れるのは嫌なことなど原因があり、口ではしゃべれないから行動で気持ちや感情を表現しているだけなのです。馬を怖いと思わないでほしいです。体が大きいだけで、中身は犬猫と変わりません。毎日触れ合っていくと馬が心を開いてくれます。興味があれば馬と触れ合ってみてください。

佐賀競馬場のきゅう務員さんに聞いてみました③

真島 二也 さん

真島元徳きゅう舎所属



きゅう務員を 目指すきっかけ

幼い頃から馬がそばにいる環境で育ち、将来は馬に関する仕事をしたいと思っていました。高校は北海道にある馬の生産をしている高校に進学、馬術部に入部し大学でも続けました。将来的に調教師になるには、きゅう務員としての経験を積む必要があったので、きゅう務員になりました。

きゅう務員という 仕事の魅力は？

きゅう務員という職業は騎手のように目立つ存在ではありませんが、馬がレースで力を発揮できるように日々の世話や調教をしており、競馬の陰の立役者だと思います。担当馬がレースで勝つ喜びは会社員では味わえないですし、大きなレースで勝てば感慨深いものがあります。

きゅう務員という 仕事をする上で大事だと 思うことは何ですか？

馬の仕事は正解がありません。ある馬で上手くいったことが別の馬でも上手くいくとは限りません。レースで馬が勝てるように馬を良くする、そのために常に勉強です。向上心を持って一つ一つの仕事に取り組めば、飽きないし自分の成長にもつながります。

きゅう務員としての 目標は？

「佐賀競馬に強い馬がいる」そう言われるような、強い競走馬を作りたいです。

■真島さんのきゅう務員になるまで

高校卒業

▶ 大学卒業

▶ きゅう務員へ

きゅう務員を 目指す人へのメッセージ

きゅう務員という職業は動物好きな人じゃないと続かないハードな仕事です。馬と接する仕事の楽しさはすぐにはわからないかもしれません。ただ、馬の仕事には経歴は関係ありません、相手は馬です。馬に直に接し、馬という生き物を知り共に生活していく中で、きゅう務員はやりがいがあって楽しいことを実感できるときが来ると思います。

きゅう務員になるには

お近くの
ハローワーク
から連絡

佐賀競馬場
まで連絡

きゅう舎採用面接
(調教師との面接)

採用

主催者【佐賀県競馬組合】との面接
(きゅう務員認定のための面接)

仮認定きゅう務員となり、レースでの仕事を除き、
きゅう務員の仕事をすることが出来る。

きゅう務員認定

約2週間〜1カ月

仮認定期間

約1カ月

認定

きゅう務員採用に関するお問い合わせ先

佐賀県きゅう務員会 tel.0942-83-1483

佐賀県競馬組合 tel.0942-83-4538

佐賀競馬場への交通アクセス

【佐賀競馬場所在地】

〒841-0073

佐賀県鳥栖市江島町字西谷3256-228

佐賀競馬場がある、「佐賀県鳥栖市」は九州のクロスロードといわれ、JR、国道、高速自動車道の分岐点で九州陸路交通の要衝としての立地特性を持ちお隣の福岡県をはじめ、どこに出かけるにも、便利な街です。

■電車でお越しの方へ

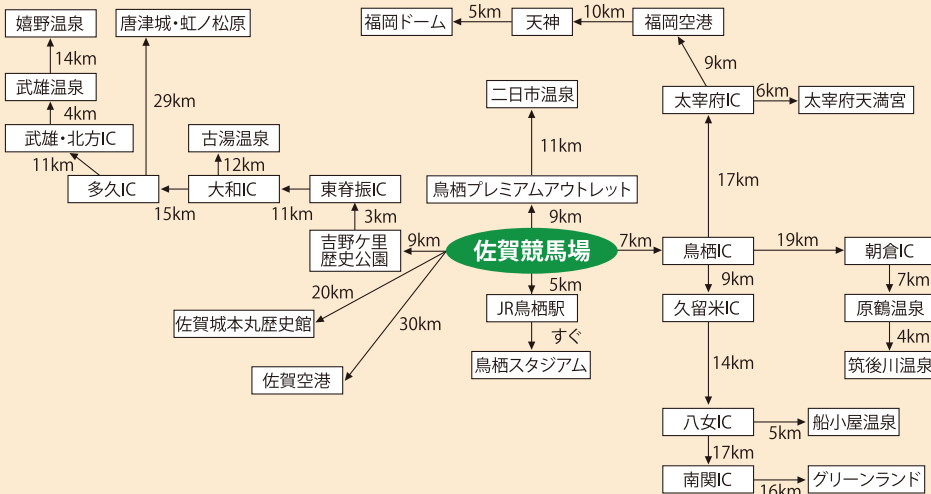
JR鳥栖駅よりバスで佐賀競馬場まで約15分(競馬場前バス停で下車)
 JR新鳥栖駅より佐賀競馬場まで……………タクシーで約10分
 JR久留米駅から佐賀競馬場まで……………タクシーで約15分
 西鉄久留米駅から佐賀競馬場まで……………タクシーで約20分



■お車でお越しの方へ

九州自動車道 鳥栖インターより……………佐賀競馬場まで約20分(9km)
 長崎自動車道 東脊振インターより……………佐賀競馬場まで約20分(9km)

■佐賀競馬場から各観光地までの距離



佐賀競馬場がある 佐賀県鳥栖市の評価

人口増加率・佐賀県内 No. 1

※平成 27 年国勢調査結果 (速報) 2016 年 2 月発表

住みよさランキング

「九州トップ3」

(全国第 48 位 / 813 都市中)

※東洋経済「住みよさランキング 2016 年版」

活力ある都市ランキング

「九州トップ3」

(全国第 27 位 / 308 市区対象)

※経済誌「日経ビジネス」(1 月 25 日発売号) の特集

「活力のある都市ランキング 2016」

出典：佐賀県鳥栖市 web サイトより



<http://www.sagakeiba.net/> さがけいば 検索